

雑 報

第5回岡山ユーザーズ・ミーティング報告

昨年8月25・26日の二日間、第5回岡山ユーザーズ・ミーティング(国立天文台岡山天体物理観測所・光天連ユーザーズコミティ共催)が東京大学教養学部図書館において開かれました。技術シンポジウム・シュミットシンポジウムとの連続開催で計64名のユーザーと観測所スタッフが参加しました。

昨年7月1日をもって、東京天文台が国立天文台へと改組され、それに伴い岡山観測所も正式に共同利用機関となり、ユーザーズ・ミーティングの果たすべき役割も更に重要になってきています。比較的立ち遅れている観測機器開発、データ解析システムの不備、混み合っているプログラムの編成改善、そして大型光学赤外線望遠鏡計画(JNLT)をにらんで日本の光学赤外天文学をいかに発展させていくかなど、議論すべき問題が多数あり、活発な討論と有意義な提案がなされました。

初日はまず前原英夫氏(岡山観測所)からステータス・レポートがありました。岡山の観測プログラムの1年2期制が定着しつつあること、観測機器の数が26にもなっていること、CCDを用いた観測が全観測の半数に近づいていることなどが報告されました。

引き続き「CCD撮像セッション」が佐々木敏由紀氏(岡山観測所)を座長として行なわれました。佐々木氏からは岡山で使われているRCA、TI、Tektroの3種の素子の性能比較検討が報告され、今後の方針について議論がなされました。濱部 勝氏(木曾観測所)からはCCD撮像データの画像処理及び観測時に注意すべき点について報告がありました。岡山91cm望遠鏡2次元偏光分光測光装置の計画の紹介が佐々木氏からなされました。又国内の他観測所のCCD撮像装置の紹介が大谷浩(京大:大宇陀観測所)、青木 勉(木曾観測所)、青木哲郎(東大:郵政省通信総合研究所)の諸氏によって行なわれました。

「データ解析セッション」は若松謙一氏(岐阜大)を座長に行なわれました。近年はCCDを用いて観測を効率的に行えるようになりましたが、今までの写真乾板とは違い、データ解析をしなければ画像を見る事すらできないので、解析がおいつかずにデータを眠らせてしまう事態も起こっています。特に自前のデータ解析システムを持たない地方私立大学の研究者にとっては深刻な問題です。セッションでは7月に木曾で開かれたワークショップの報告が平田龍幸氏(京大)からあり、佐々木氏からはワークステーションを用いて観測後岡山でデータ解析ができるような計画が紹介され討議されました。

最後に、渡辺悦二氏(岡山観測所)から3月に行なわ

れた188cm望遠鏡制御系改修の報告があり、パソコンによる表示及び望遠鏡操作についてのわかりやすい説明がありました。

2日目午前は谷口義明氏(木曾観測所)を座長にして、「カセグレン分光セッション」から始まりました。若松氏と前原氏が旧カセグレン分光器の総括を行ないました。新カセグレン分光器については、分光器本体の問題点とその解決を沖田喜一氏(岡山観測所)、検出器について吉田重臣氏(京大)がPIAS、川上 肇氏(岡山観測所)がCCDについてそれぞれ報告しました。世界のカセグレン分光器の現状報告が柴田克典氏(東北大)と佐々木 実氏(京大)からありました。討論では新分光器を使いこなして改良していくために、旧分光器の使用をやめようという提案がありました。

午後からは家 正則氏(国立天文台)、安藤裕康氏(国立天文台)らから英国のラ・パルマ天文台の最新鋭の望遠鏡、観測機器の紹介がスライドを用いてなされました。

山下泰正所長(岡山観測所)からは岡山観測所の共同利用運営体制の説明があり、菊池 仙氏(堂平観測所)からは堂平の現状、共同利用への対応について報告がありました。

総合討論では、CCD撮像セッションの討論の後、観測プログラム編成問題について討議がなされました。定金晃三氏(大阪教育大)から岡山ユーザーズ・コミティでの結論「岡山の観測プログラムにスクリーニング(レフェリー制)を導入する」が紹介され、それをもとに議論が行なわれました。これまでの導入反対の論理に対して、どの様に説明するのかという質問がありましたが、基本方針への反対意見はなく、ユーザーの考えの変化がうかがえました。

岡山観測所の望遠鏡・装置類を用いた研究成果については本来はきちんと時間をとって発表して頂くべきものですが、今回も時間の都合からポスターセッションの形式で行なわれ、合計10の報告が掲示されました。ミーティングの休憩時間にはポスターと発表者を囲んで活発な議論が行なわれました。

最後に小暮智一光天連委員長(京大)から今回の議論のまとめ(国立天文台の発足、岡山の共同利用開始、スクリーニング導入の具体的検討、等)があり、衣替えを済ませた岡山ユーザーズミーティングは終了しました。

(世話人・山崎篤磨, 青木哲郎, 前原英夫)

書 評

ビデオ教材その8 パノラマ太陽系

『月』

20分, 18000円(製作: NHK, 発売: 内田洋行)
1981年